

片瀬・江の島まちづくり協議会全体会傍聴のご案内

地域経営会議は、地域主体のまちづくりをさらに推進する新しい仕組みとして、市内13地区で平成21年度に始まりました。片瀬地区でも、『片瀬・江の島まちづくり協議会』として活動を行っております。片瀬地区の魅力や特色を生かしたまちづくりを展開するため、市民センター・公民館と連携して、地域のあり方や将来の方向性を検討し、地域特性に応じた持続的な地域のまちづくりを進めていきます。

片瀬・江の島まちづくり協議会では、原則月1回全体会を開催しております。この全体会は、地域の方ならば誰でも傍聴(定員有)することができます。傍聴を希望する方は、事前に片瀬市民センター地域経営担当までご連絡ください。

2012年度 まちづくり協議会全体会
開催予定日時と開催場所(※変更の場合があります)

日程	時間	場所
5月25日(金)	15時～	第1談話室
6月22日(金)	18時30分～	第1談話室
7月27日(金)	14時～	第1談話室
8月24日(金)	14時～	第1談話室
9月28日(金)	18時30分～	第1談話室
10月26日(金)	14時～	第1談話室
11月22日(木)	14時～	第1談話室
12月21日(金)	18時30分～	第1談話室
1月25日(金)	14時～	第1談話室
2月22日(金)	14時～	第1談話室
3月22日(金)	18時30分～	第1談話室



片瀬・江の島まちづくり協議会

まちづくり通信

第五号

2012年6月10日

修正版

アースデイ湘南実行委員会 主催

『原発事故で避難している 福島の子供達を湘南へ!』に参加

片瀬の文化に触れた福島の子供たち!!

東日本大震災から早いもので、1年が経ちました。お亡くなりになった方々のご冥福をお祈りすると同時に、被災された方々の1日も早い故郷での平穏な生活の復活をお祈りしております。

3月27日～29日の3日間アースデイ湘南実行委員会が主催したイベント『福島の子供達を湘南へ!』で、富岡町より親子27名が江の島を訪れた際に、イベントの一部として片瀬・江の島まちづくり協議会は、片瀬地区の文化に触れてもらえるようなイベントを用意して交流を行ないました。



片瀬餅つき唄に合わせて餅をつく富岡町の子供達

江の島到着後、「片瀬餅つき唄保存会」による餅つきの披露が行われ、富岡町の子供たちと一緒に餅つきをして、翌日の「海の大運動会」では、「片瀬こま保存会」による体験ブースで楽しんで頂きました。また、片瀬地区子ども連絡会の子供たちによる交流も図られました。

また、片瀬地区社会福祉協議会、片瀬地区民生委員児童委員協議会が雨降る中募金活動を行い、33万5,621円が集まり、富岡町社会福祉協議会へ全額寄付をさせて頂きました。

福島第1原発の警戒区域が未だ解除されず、故郷に戻れるのが20年後とも言われています。被災者が愛する故郷に戻り、笑顔あふれる生活に戻れるまで、今後も継続的な支援が出来ればと考えております。今回、ご協力頂きました皆様、どうもありがとうございました。

平成23年度 片瀬・江の島まちづくり協議会 収支会計報告書

1 収入内訳 (単位: 円)				2 支出内訳 (単位: 円)			
項目	一般会計	地域活動拠点施設特別会計	合計	項目	一般会計	地域活動拠点施設特別会計	合計
	(A)	(B)	(A)+(B)		(A)	(B)	(A)+(B)
補助金収入	3,849,000	2,403,000	6,252,000	需用費	460,025	250,252	710,277
地域経営会議補助金	1,838,000	0	1,838,000	事務費	244,817	46,571	291,388
ボランティアセンター補助金	0	1,200,000	1,200,000	会議費	198,675	0	198,675
安全・安心ステーション補助金	0	906,000	906,000	通信費	7,960	0	7,960
空き店舗補助金	0	107,000	107,000	光熱水費	8,573	203,681	212,254
子育て支援事業補助金	0	140,000	140,000	事業費	4,608,685	901,232	5,509,917
地域まちづくり事業費補助金	2,011,000	0	2,011,000	広報IT費	524,490	0	524,490
地区社協補助金	0	50,000	50,000	福祉推進事業費	180,200	654,966	835,166
市予算(地域まちづくり事業市予算)	2,476,989	0	2,476,989	安全安心推進事業費	152,321	246,266	398,587
寄付金収入	2,913	28,051	30,964	環境美化推進事業費	170,594	0	170,594
賛助会費	82,000	5,000	87,000	地域資源活用事業費	2,453,164	0	2,453,164
繰越金収入	39,450	276,812	316,262	青少年健全育成事業費	370,669	0	370,669
一般会計繰越金	39,450	158,362	197,812	地域防災推進事業費	107,250	0	107,250
ボランティアセンター特別会計繰越金	0	118,450	118,450	その他地域活動事業費	649,997	0	649,997
雑収入	115	220,071	220,186	賃借料(家賃)	0	1,560,000	1,560,000
収入合計①	6,450,467	2,932,934	9,383,401	役員費	0	101,245	101,245
平成24年度への繰越金				電話料金	0	34,955	34,955
◆一般会計(A)				保険料	0	66,290	66,290
収入合計①6,450,467円				備品購入費	709,254	0	709,254
支出合計②6,376,464円				予備費	598,500	0	598,500
◆地域活動拠点施設特別会計(B)				支出合計②	6,376,464	2,812,729	9,189,193
収入合計①2,932,934円							
支出合計②2,812,729円							

2011年11月30日の地区集会でのご意見等と協議会の考え方

No	会場でいただいた発言及び意見カードの要旨	協議会の考え方
①	地域経営会議が何をしているのか自治町内会にわかるようにしてほしい。	協議会といたしましては、平成23年度において自治町内会長への説明会を2回開催してきました。また、各戸配布の広報紙(まちづくり通信)やホームページ等により周知を図っています。今後も、周知や意見交換に力を入れていきたいと考えています。
②	地区全体集會に、各町内会の役員が出席してもらえるようにしてほしい。会員まで内容がおりてこないの、情報がほしい。	通学道路のうち、見通しの悪い交差点へ「とまれ」等のシール貼りや、車道と歩道の区別のない狭い道路にカラー舗装を施すことを検討しています。
③	「江の島道の整備事業」について、生活道路としての安全向上とはどのような方法か。是非推進してほしい。	参考になる具体策が得られる講演会等の開催を検討するなど、協議会は自治町内会を側面的に支援していきたいと考えています。
④	協議会の「災害時要援護者支援事業」と自治町内会で担う要援護者支援との関連性について。	協議会で検討のうえ、関係機関へ提案や協議をしていきたいと考えています。
⑤	津波避難施設が一目でわかるように建物に表示を。要援護者に対する避難支援について、基準となる具体策の検討を。	
⑥	市民の家の利用しにくい理由に予約がしにくい点がある。公民館と同じようにいつでも取れるようにしてほしい。	
⑦	学校の体育館などを一般の人にも利用できるようにしてほしい。	
⑧	協議会の部会員の構成を見ると、重複している人が多い。もっと広く公募してはどうか。	今後も様々な機会を捉えて広く募集するよう市へ申し入れするとともに、部会の整理や人材・情報バンクセンターの活用も考えていきたい。

昨年11月30日に開催された地区集会で、参加されたみなさまより多くのご意見等をいただきましたが、その場でお答えできなかったご意見等について、考え方を提示させていただきます。今年度も地区集会の開催を予定しております。みなさんの参加をお待ちしています。

発行日 2012年5月10日 第五号
発行 片瀬・江の島まちづくり協議会
発行人 長谷川 紀夫
事務局 片瀬市民センター内 27-2711

今後も地域まちづくり計画や片瀬・江の島まちづくり協議会に対するご意見等がありましたら、片瀬市民センター地域経営担当までお寄せください。



片瀬地区 人材・情報バンクセンター(JJBC) 始動!

『片瀬地区地域まちづくり実施計画』の実施事業として、『みんなにやさしい、思いやりのまち片瀬づくり』を目標にした『片瀬地区人材・情報バンクセンター事業』があります。『みんなが知っている、参加している、助け合うまちづくり』を実現するために、人材育成講座・地域活動やボランティアの情報発信・ボランティアをしたい人の登録とボランティアを必要とする事業(人)の登録・地域活動等のネットワーク作りなどを行なう『片瀬地区人材・情報バンクセンター』が始動しました。

片瀬・江の島まちづくり協議会に、片瀬地区人材・情報バンクセンター運営委員会を組織し、地域の『人と人』『団体と人』『団体と団体』をつなぐ『コーディネーター』の3名(柳田さん・大道さん・金子さん)が、片瀬市民センター1Fのしおさいコーナーで活動を始めるための準備をスタートしています。地域でボランティアをしたい・ボランティアをお願いしたいなど、お気軽に相談いただける場として窓口開設予定です。ご期待ください。



【福祉推進部会】



モノレール湘南江の島駅前にある「片瀬地区ボランティアセンター」を活用し、居場所の提供や相談事業に取り組みました。

＜主な内容＞

- 居場所「ひだまり」 毎週月曜日～金曜日 10時～15時
(第2・第3・第4・第5木曜日午前中は除く)
- かたせ・ここに広場 第2・第3・第4・第5木曜日 10時～15時
 - *ミニ講座開催 年10回
 - *子育て相談 第2・第3・第4・第5木曜日 10時～15時
◇24年度は「出張にここに広場」を開催予定です(年3回)
- 金曜日のお楽しみ
 - *手作り小物づくり「チクチク」第2金曜日 10時～15時
 - *編み物(マフラーなど) 第3金曜日 13時～15時
- 高齢者相談 毎週水曜日 10時～12時・13時～15時
- 成年後見相談 毎月第2月曜日 10時～15時
◇高齢者相談・成年後見相談は電話でも承っています
片瀬地区ボランティアセンター 28-3774



【地域防災推進部会】



皆さんが安心して住める片瀬を目指して…

- 片瀬中学校のトイレが、校舎の真ん中にあり窓がないため、停電が起きたときに日中でも真っ暗になってしまうことから、LEDランタンを15機貸与しました。
- 市民防災ラボ代表の玉木貴氏をお招きし、災害時要援護者支援講演会を実施し、約60名参加しました。健康者であっても要援護者になりえるということで、日頃からの十分な備えが必要だと感じる講演でした。
- 身近な災害対策として、境川に係留されているプレジャーボートの暫定係留期間が1年を切った今、①県として所有者に対し撤去啓発を行うこと、②境川流域の町内会との協議会を早期に開催すること、を求める要望書を提出してきました。



県への要望書の提出

災害時要援護者支援講演会

2011年度 各部会活動概要

【安全安心推進部会】

安全安心推進部会では、4事業のうち、片瀬地区防犯計画推進事業および地域安全マップ事業の2事業について、重点的に取り組んできました。

- 片瀬地区防犯計画推進事業の安全・安心ステーションについては、見守り活動者懇談会を開催し、活動について広く意見を伺いました。今後は、有効的な運営体制について協議していく予定です。また、こども110番については、地区内の登録者約600名に対して往復はがきによる実態調査を行ないました。返信されたアンケート結果を集約し、本来の防犯機能を取り戻せるよう協議していきます。
- 地域安全マップ事業については、昨年11月に小学生19名を対象に講座を実施しました。「入りやすい場所」「見えにくい場所」の危なさを身をもって体験できる貴重な時間となりました。



【公的資産活用部会】



- 公民館運営評議会を2011年7月に発足。公民館事業運営に関する評議会を4回開催し、公民館運営委員会の諮問に応じました。評議委員は、第34回片瀬地区ふれあい祭り実行委員総務部会も務めました。
- 公的資産有効活用推進事業として、市民の家の活用をより推進するために、地域のニーズ等の把握を進めています。
- 当部会のこれまでの活動から、公民館運営委員会の皆様のご協力を得て“しおさいセンター”駐車場利用方法の改善がなされました。また、市生涯学習課に対する働きかけの結果、公民館の当日申請・当日利用が登録団体に限り平日のみ可能になりました。
- 地域の居場所あり方検討事業として、世代を超えた居場所事業のあり方について検討を重ねています。

【まちづくり推進部会】



- バリアフリーの推進事業として、湘南モノレール湘南江の島駅におけるエレベーターやスロープの設置などについて要望事項をまとめ、湘南モノレール幹部との意見交換を行いました。また、市民センターへの郵便ポスト設置に向けた調査・検討を行い、藤沢郵便局長に対し設置要望書の提出を行ないました。
- まちかどミニベンチ設置事業では、ひと休みベンチを設置する候補地の検討・土地所有者との交渉を行い、「片瀬小学校校庭脇」「やまかストアー江の島店」について、ベンチ設置の承諾を得ることができました。また、竜の口商店街の「和田時計店」やスバナ通りの「玉屋ようかん本店」にある椅子をひと休みベンチとして利用させていただけることとなりました。今後も候補地の検討と設置、PRに取り組んでまいります。皆様からも是非、ひと休みベンチを置いてほしい場所の情報をお寄せください！



【青少年健全育成部会】

青少年サポーターの皆さん

- 青少年居場所事業
毎週金曜日午後5時から9時30分まで片瀬しおさいセンターのふれあいルームで青少年サポーターが青少年の見守りを行なっています。子どもたちが安心して気軽に来れる楽しい居場所になるようサポーターも工夫し活動しています。
- 青少年ボランティア活動支援事業
片瀬地区で行われるイベントに片瀬中学校の生徒さんたちが活躍してくれました。地域の力となっています。
- 片瀬寺子屋事業
平成24年度実施にむけて、夏休みのサマースクール(谷戸体験・地域安全マップ作り・理科実験)を検討しています。
- あいさつ運動推進事業
地域のみなさんからあいさつ運動推進標語の募集を検討しています。



イベント「海の大運動会」ではビーチドッチの審判をしてくださいました。

【地域資源活用部会】



- 民俗文化財等継承事業として、3月27、28日の福島県富岡町の親子を湘南に招くイベントに参加し、「片瀬餅つき唄」の披露と「片瀬こま」の体験会を実施しました。
- 江の島道の整備事業については、旧江の島道沿いの史跡を3箇所整備することとし、着手しております。場所は、旧郵便局前の江の島道道標、片瀬小正門前の杉山検校道標、片瀬小校庭脇の道祖神となっており、歴史的雰囲気を持つ散策路と、地域の生活道路という二面性を持つ、江の島道の整備をしていきたいと考えております。



【環境美化推進部会】

- 環境美化推進部会では、4事業のうち、環境浄化事業および緑と花いっぱい推進活動事業の2事業について、重点的に取り組んできました。
- 環境浄化事業については、片瀬地区生活環境協議会と協力して落書き消しを実施するだけでなく、落書きされないきれいな景観を保つために、片瀬中学校美術部の協力を得て壁画事業を進めています。
- 緑と花いっぱい推進活動事業については、全国でも有数の観光地である片瀬・江の島地区としてふさわしい景観を保つために、花壇の整備(今年度は100㎡を120㎡に拡大)に取り組み、花植えや草取り・水やりを行なっています。



【広報・IT部会】

片瀬地区ポータルサイト URL
<http://fujisawa-katase.ecom-plat.jp>

片瀬地区ポータルサイトを一般公開し、一日約200名の方々にご利用いただいておりますので、今後も充実させていきます。

片瀬地区ポータルサイトに、みなさんの自治町内会や地域で活動している団体のホームページを作いませんか？

お問合わせ・ご相談は 片瀬市民センター地域経営 担当まで

